『傾斜吊戸』　取扱説明書

吊戸レールの仕様は「スカート 仕様」、「スカート無 仕様」となっておりますので、どちらかからお選びください。
最大硝子サイズ：高さ900㎜以下、幅600㎜以下（対応硝子厚：5㎜専用）
傾斜角度：30°
【注　　意】硝子の開閉は静かに行なってください。安全にお使い頂くために以下をお読みください。

確認事項（パーツの準備）

□吊戸レール　　【切断加工】間口に合わせて切断してください。
□下部ハカマ　　【切断加工】硝子幅に合わせて切断してください。
□硝子　　【高さ寸法】図2を参考に高さ寸法を求めてください。
　　【加　　工】図1を参考に加工を行なってください。
□傾斜吊戸　　【必要数量】硝子１枚につき１組
　前セット（1枚分）【内　　容】傾斜ホルダー上　２個
　　傾斜ホルダー下 前用　２個
　　端カバー　２個
□傾斜吊戸　　【必要数量】硝子１枚につき１組
　後セット（1枚分）【内　　容】傾斜ホルダー上　２個
　　傾斜ホルダー下 後用　２個
　　端カバー　２個

図1. 硝子の加工寸法

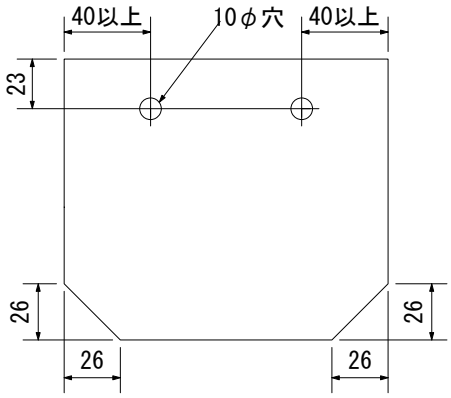
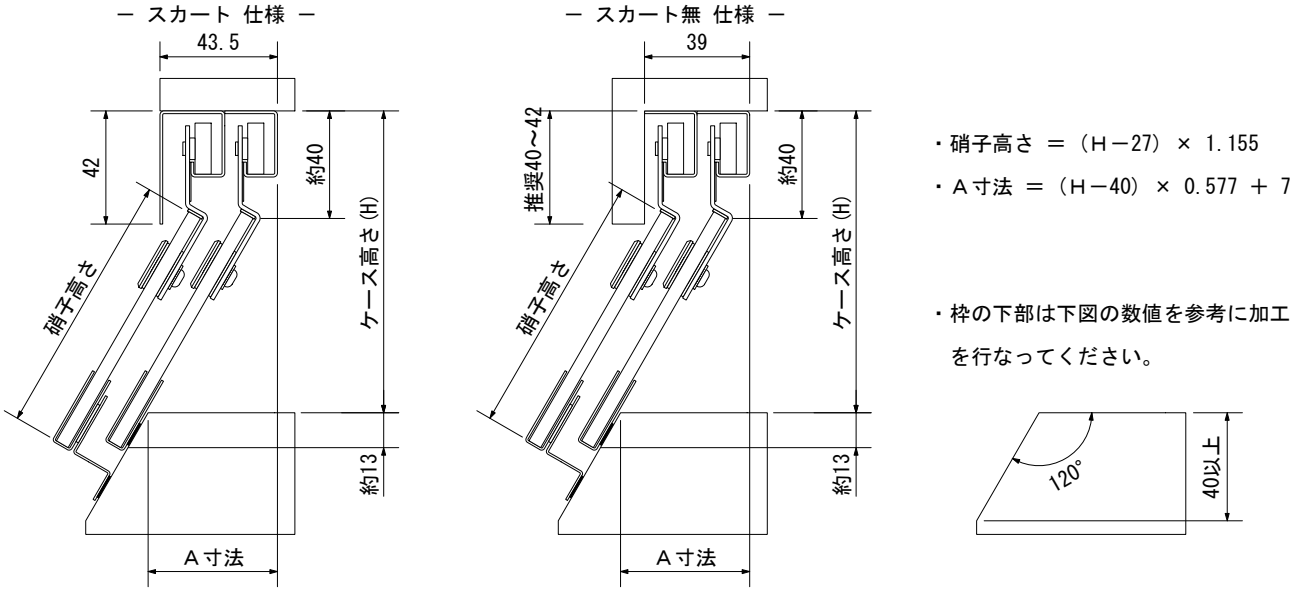
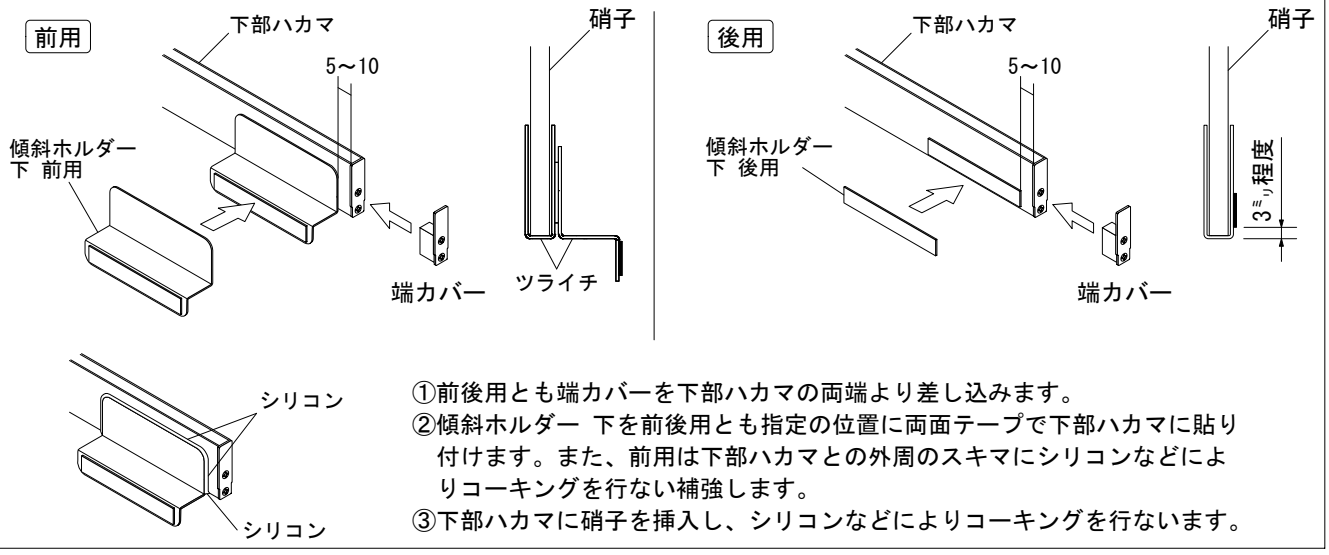


図2. 引戸の仕様 および 各部の寸法設定



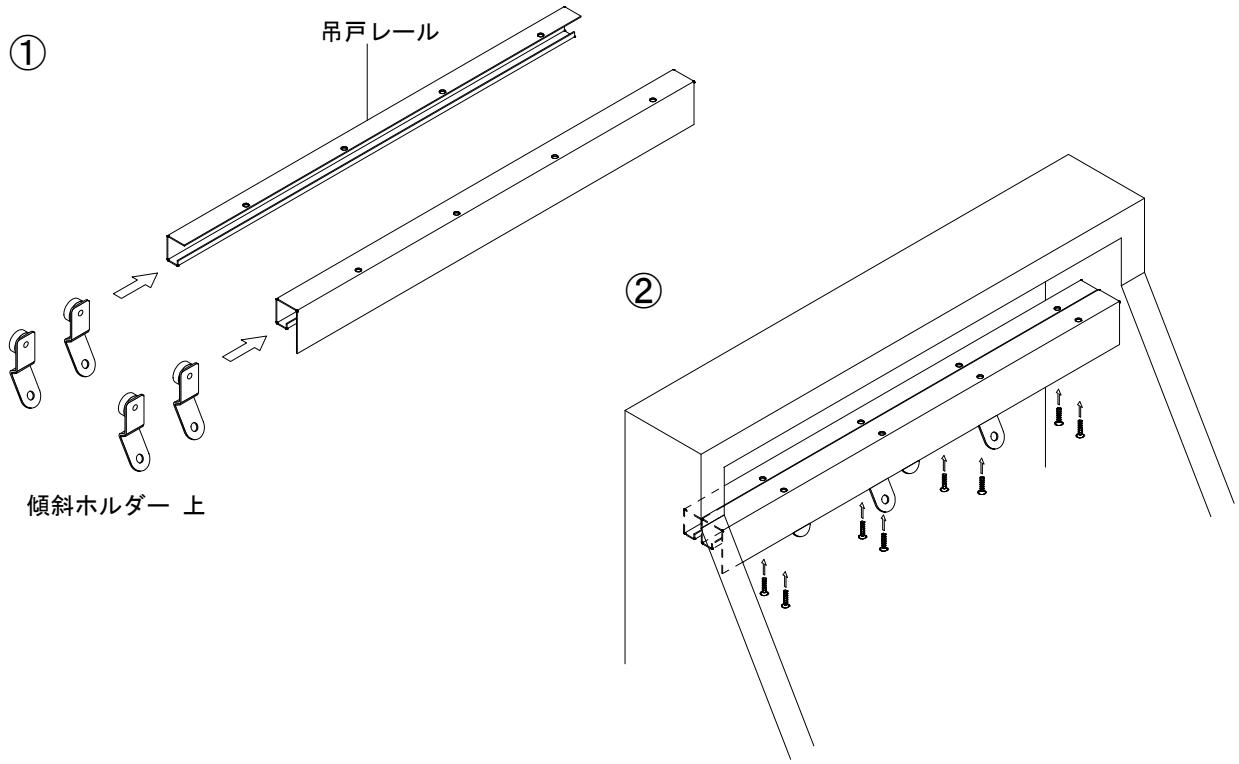
step. 1 下部ハカマへの部材 及び 硝子の取付



①前後用とも端カバーを下部ハカマの両端より差し込みます。
②傾斜ホルダー 下を前後用とも指定の位置に両面テープで下部ハカマに貼り付けます。また、前用は下部ハカマとの外周のスキマにシリコンなどによりコーキングを行ない補強します。
③下部ハカマに硝子を挿入し、シリコンなどによりコーキングを行ないます。

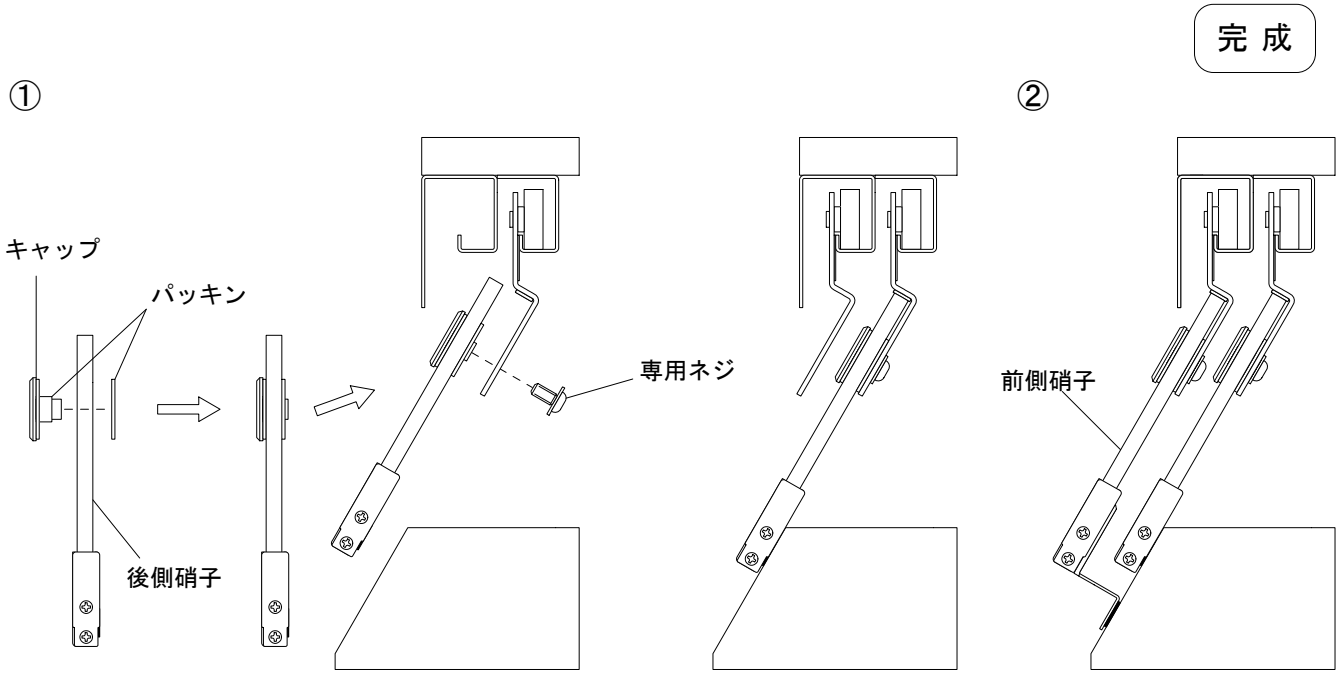
step.2 枠への部材の取り付け

①予め吊戸レールの端より傾斜ホルダー 上を通します。
②吊戸レールを、傾斜ホルダーをぶらさげた状態でネジなどで枠にしっかりと固定します。



step.3 硝子取付から完成まで

①後側硝子の穴部に図のように傾斜ホルダー 上に付属しているキャップとパッキンをはめ込み固定します。
その状態で、レールのところまで持ち上げ、傾斜ホルダー 上に専用ネジを用いてしっかり固定します。
②前側硝子も①と同様の手順で傾斜ホルダー 上に固定すると完成です。



記載内容 2015.12